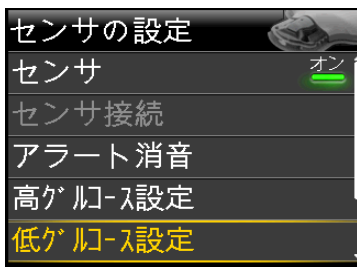


# スマートガード、CGMアラート 設定方法

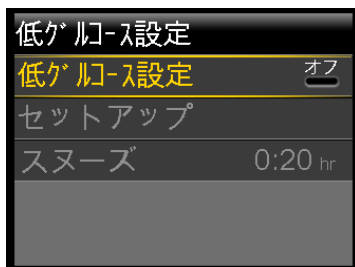
## 設定方法 (例)

※ 例は『低グルコース前一時停止』を設定する場合の画面です (CGMアラートも同様の手順で設定できます)

メニューボタン⇒センサの設定



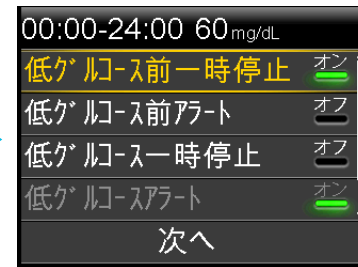
「低グルコース設定」、  
「高グルコース設定」は、それぞれの  
メニューより設定できます。



「低グルコース設定」をオンにし、  
「セットアップ」より、詳細を設定し  
ます。



下限値 (高グルコース設定の場合  
は上限値) は時間帯ごとに設定でき  
ます。(8設定まで可)



設定した時間帯に使用するスマート  
ガードやCGMアラートを設定します。



時間帯や閾値の設定を確認した  
上で、「完了」を選択し、設定を保存  
します。

## オフにできないアラート

	低グルコース前 一時停止オン	低グルコース 一時停止オン	低グルコース前一時停止オフ 低グルコース一時停止オフ
低グルコース前アラート	オン/オフ	オン/オフ	オン/オフ
低グルコースアラート	オン	オン	オン/オフ
注入再開アラート	オン/オフ*	オン/オフ*	-

黄色 = オフにできません

\* 注入一時停止の最大時間2時間を経過した際の「注入再開アラート」はオフにできません



## スマートガードとは

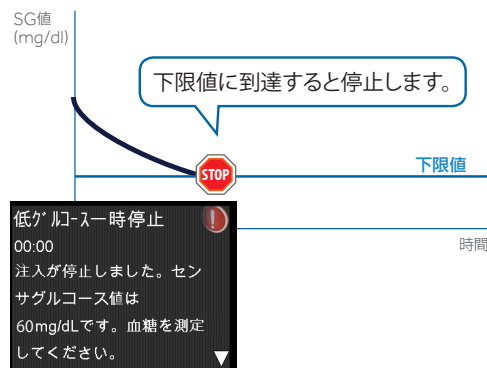
低血糖の低減を目的とした機能です。予め設定した下限値を基準に、インスリン注入を一時一時停止します。この機能は2種類あります。

- ① 低グルコース一時停止: センサグルコース値 (SG値) が下限値に到達するとインスリン注入を一時停止します。
- ② 低グルコース前一時停止: SG値が下限値に近くづくるとインスリン注入を一時停止します。

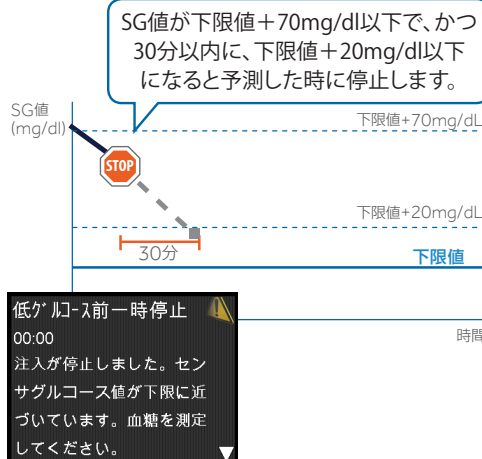
注入停止後、SG値が回復すると、自動的に基礎インスリン注入を再開します。またSG値が回復しない場合も2時間が経過すると自動的に注入再開するシステムとなっており、いつでも手動で注入再開させることもできます。設定内容と対処方法を、主治医とよく相談し使用しましょう。

## 低グルコース一時停止

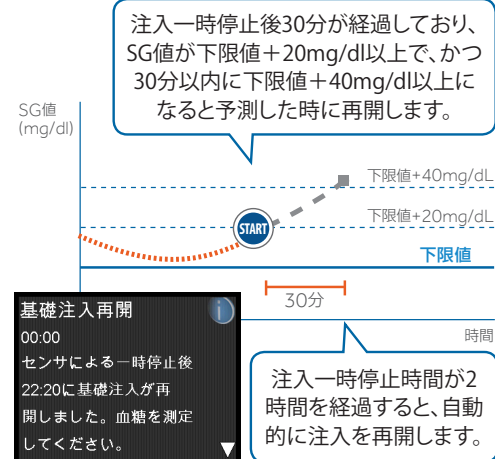
— センサグルコースのトレンド  
 - - - 予想されるセンサグルコースのトレンド  
 ..... 一時停止中のセンサグルコースのトレンド



## 低グルコース前一時停止



## 基礎注入再開



# スマートガード

## スマートガード機能中のホーム画面

注入一時停止した時間帯はオレンジ色で表示されます。

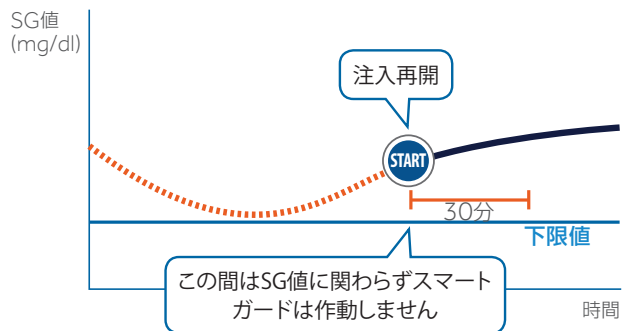
「低グルコース前一時停止」または「低グルコース一時停止」と表示されます。  
一時停止中は、ボース注入やインスリンの設定変更は行えません。ここで選択ボタンを押すと、手動再開のメニューが開きます。



スマートガードアイコン  
スマートガードがスタンバイ状態のときは、点灯で表示され、注入一時停止中は点滅します。

## スマートガードが無効な時間帯

注入再開から30分間は、スマートガードは機能しません。また、下限値に達した際の「低グルコースアラート」と2時間経過後の「注入再開アラート」の両方に対応しない場合、最大4時間スマートガードは機能しません。SG値が測定できない場合も同様に機能しません。



スマートガードアイコン  
無効な時間帯は、グレーで表示されます。

# CGMアラート

## CGMアラート

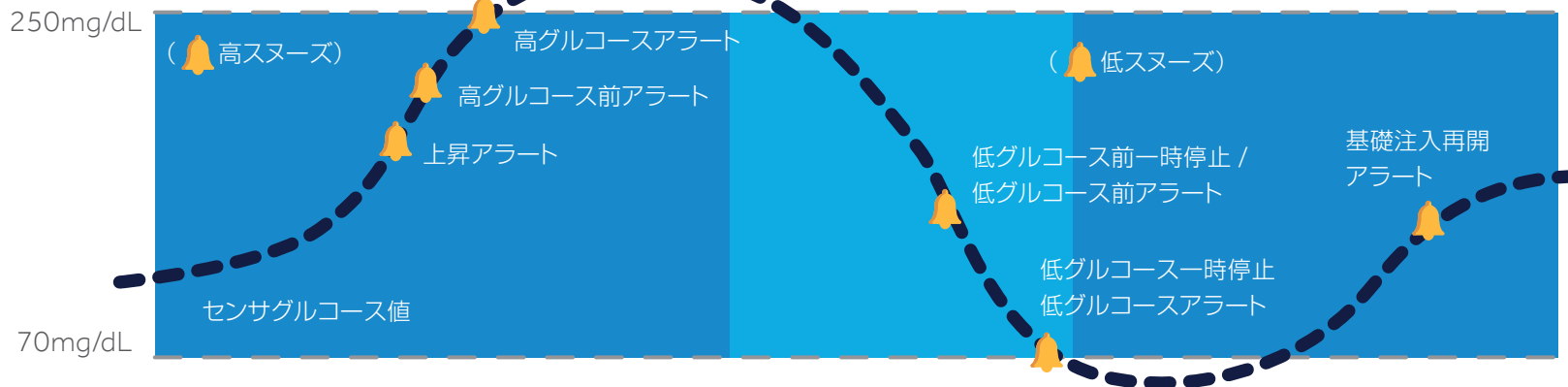
CGMアラートとは、SG値の変動状況をリアルタイムにアラート通知してくれる機能です。SG値が上限値や下限値に到達したときや近づいたとき、上昇速度が速いときなどにアラートで通知するよう設定でき、スマートガードの注入一時停止機能と共に設定することもできます。(CGMアラートのみ使用することもできます)

## CGMアラートの種類



設定数が多すぎたり、設定値が自分にあわない場合、生活の質を下げてしまう場合があります。自分にあった設定内容と対処方法をよく主治医と相談し使用しましょう。

🔔 CGMアラートの設定



(CGMアラートのイメージです。)